

舞鶴歴史文化基本構想の策定

舞鶴市文化振興課文化財係長
松本 達也

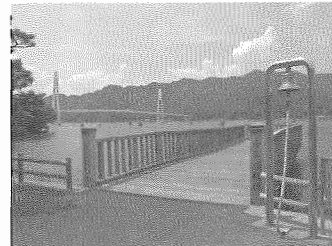
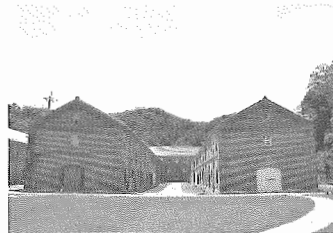
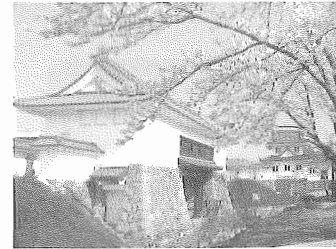
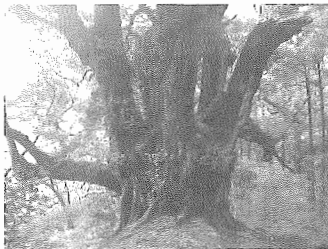
舞鶴の歴史文化基本構想

本市の特色ある文化財や歴史的資源を周辺環境まで含めた歴史文化遺産として総合的に保存・活用し、個性と魅力あるまちづくりを進めるためのマスタープランとして「舞鶴市歴史文化基本構想」を策定した。

「新たな舞鶴市総合計画」(H23.8)「新たな舞鶴市総合計画を推進するための後期実行計画」のまちづくり戦略のなかで、「歴史・文化都市創造への取り組み」を掲げ、「歴史資源の活用によるまちづくりを進める方策」として歴史文化基本構想の策定をあげている。この策定に際して、京都府立大学歴史学科教員を含む委員会で検討した。

舞鶴の歴史文化の特徴

- 多様な自然に育まれた歴史文化
多様性の高い自然が育んできた歴史文化。
- 人と海との関わりが息づく歴史文化
古代から近代さらに現代へと続く村々が豊かな海の恵みを活かし、拓いてきた歴史文化。
- 山と里の信仰と交流が培った歴史文化
山と里の信仰と祭りを今日に伝えてきた歴史文化。



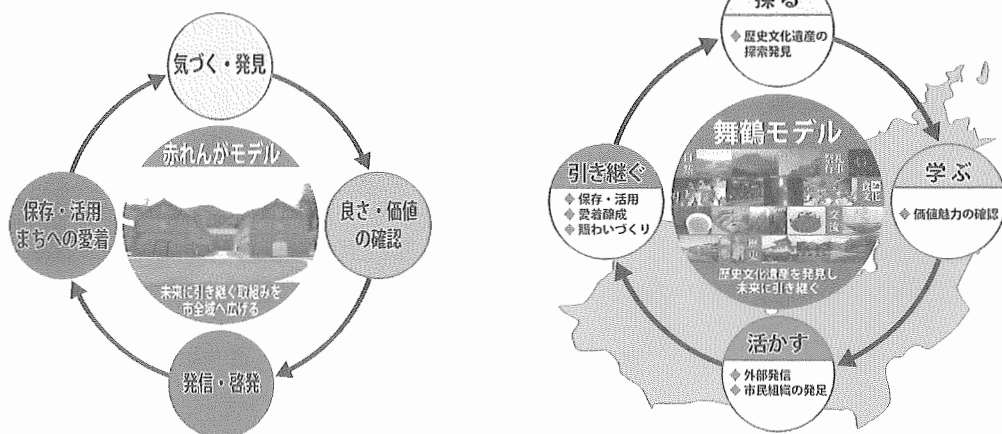
- 近世城下町によって形づくられた歴史文化
近世城下町の陸と海の交流から生まれ、花開いた歴史文化。
- 海軍鎮守府開庁により築かれた歴史文化
舞鶴市の近代を支え、現代まで継承されてきた建造物や技術が織り成す歴史文化。
- 引揚者を迎え入れた歴史文化
大陸からの引揚者を温かく迎え入れ、おもてなしを行った歴史文化。

舞鶴市における歴史文化を活かしたまちづくりの取り組み

- ・ 伝統行事の保全支援 文化財保全補助金
- ・ イベントの開催 赤れんがフェスタ、田辺城まつり
- ・ 地域資源の活用 赤れんがパーク、映画・ドラマ等のロケ地

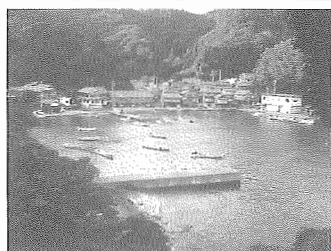
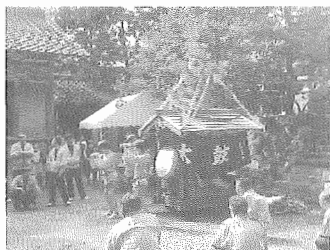
歴史文化を活かしたまちづくりの基本理念

歴史文化の魅力を探り、学び、活かし、引き継ぐ



舞鶴市における歴史文化を活かしたまちづくりの基本方針

- 基本方針1：歴史文化の魅力を探る・学ぶ
- 基本方針2：歴史文化の魅力を活かす
- 基本方針3：歴史文化の魅力を引き継ぐ



表紙の解説

	1	2	3
5		4	
(裏)		(表)	

- 1 「舞鶴の歴史アラカルト」パンフレット
- 2 文書蔵出し調査風景 東昇撮影
- 3 舞鶴地方史研究会との共同調査 東昇撮影
- 4 舞鶴クレインブリッジ 松岡秀雄氏撮影
- 5 東舞鶴高校での授業風景 廣瀬邦彦氏撮影

京都府立大学文化遺産叢書 (2008 ～)

- 1 南山城・宇治地域を中心とする歴史遺産・文化的景観の研究
- 2 近世伊予越智島地域における流動する人・物・情報
—御用日記・諸願控の総合的研究—
- 3 八幡地域の古文書と石清水八幡宮の絵図—地域文化遺産の情報化—
- 4 八幡地域の古文書・石造物・景観—地域文化遺産の情報化—
- 5 丹後・宮津の街道と信仰
- 6 城陽市域の地域文化遺産—神社・街道の文化遺産と景観—
- 7 熊野の信仰と景観—宗教遺産学の試み—
- 8 石見銀山域の歴史と景観—世界遺産と地域遺産—
- 9 和束地域の歴史と文化遺産
- 10 八幡・南山城地域の寺院資料と信仰—京都府歴史資料調査—
- 11 舞鶴の文化遺産と活用
- 12 「丹後の海」の歴史と文化
- 13 古代寺院の儀礼・経営に関する分野横断的研究
- 14 舞鶴・京丹後地域の文化遺産
- 15 沖縄の宗教・葬送儀礼・戦没者慰霊



京都府立大学文化遺産叢書 第16集
舞鶴の地域連携と世代間交流
井上奥本家文書調査報告

編集 東 昇
発行 京都府立大学文学部歴史学科
〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町1-5
発行日 2019年3月30日
印刷